



平成 18 年 6 月 23 日

各位

株式会社 自然堂
代表取締役社長 新川 隆 丈
(JASDAQ コード : 2 3 4 0)
問合せ先
執行役員管理本部長 松本 俊 二
(TEL . 03 - 5275 - 0580)

(訂正) 「平成 18 年 3 月期 決算短信 (連結) 」及び「平成 18 年 3 月期 個別財務諸表の概要」
の一部訂正に関するお知らせ

平成 18 年 5 月 19 日付で発表いたしました「平成 18 年 3 月期 決算短信 (連結) 」及び「平成 18 年 3 月期 個別財務諸表の概要」の記載の内容につきまして、下記のとおり訂正いたします。

記

1 . 訂正の理由

当社の事業活動に照らして連結キャッシュ・フロー計算書を再検討した結果、訂正することが当社の連結キャッシュ・フローの状況をより適正に表示すると思われたことから、次のとおり訂正することといたしました。また、注記の「 1 株あたり情報」及び「税効果会計」につきましては誤植がございましたので合わせて訂正いたしました。

2 . 訂正内容

添付の「正誤表」のとおりであります。

以上

正誤表

決算短信（連結）【P1（表紙）】

1. 18年3月期の業績（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	誤	正
	平成18年3月期	平成18年3月期
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	393	407
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,345	2,359

決算短信（連結）【P6（22行目）～P7】

3. 経営成績及び財政状態

(2) 財政状態

誤	正
キャッシュ・フローの状況	キャッシュ・フローの状況
<p>当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローが393百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが2,345百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが1,524百万円の資金調達の結果、期首から428百万円のマイナスとなり、当連結会計年度末には970百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。</p> <p>（営業活動によるキャッシュ・フロー） 当連結会計年度において営業活動の結果得られた資金は393百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が319百万円、減価償却費が537百万円となる一方、法人税等の支払い1227百万円、未収消費税の増加86百万円及び未払消費税等の減少53百万円等により資金を要したためであります。</p> <p>（投資活動によるキャッシュ・フロー） 当連結会計年度において投資活動の結果支出した資金は2,345百万円となりました。これは主に、投資有価証券の分配等975百万円の資金の回収と、新規出店に伴う有形固定資産の取得2,817百万円、投資有価証券の取得による支出316百万円、保証金の差入190百万円等資金を要したためです。</p> <p>（財務活動によるキャッシュ・フロー） 当連結会計年度において財務活動の結果得られた資金は1,524百万円となりました。これは主に、長期借入れによる2,793百万円、社債発行による586百万円によるものです。</p>	<p>当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローが407百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが2,359百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが1,524百万円の資金調達の結果、期首から428百万円のマイナスとなり、当連結会計年度末には970百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。</p> <p>（営業活動によるキャッシュ・フロー） 当連結会計年度において営業活動の結果得られた資金は407百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が319百万円、減価償却費が537百万円となる一方、法人税等の支払い1227百万円、未収消費税の増加86百万円及び未払消費税等の減少53百万円等により資金を要したためであります。</p> <p>（投資活動によるキャッシュ・フロー） 当連結会計年度において投資活動の結果支出した資金は2,359百万円となりました。これは主に、投資有価証券の分配等975百万円の資金の回収と、新規出店に伴う有形固定資産の取得2,817百万円、投資有価証券の取得による支出316百万円、保証金の差入190百万円等資金を要したためです。</p> <p>（財務活動によるキャッシュ・フロー） 当連結会計年度において財務活動の結果得られた資金は1,524百万円となりました。これは主に、長期借入れによる2,683百万円、社債発行による586百万円によるものです。</p>

決算短信（連結）【P7 中段 表】

< キャッシュ・フロー指標のトレンド >

	誤	正
	第27期 平成18年3月期	第27期 平成18年3月期
債務償還年数(年)	9.7	9.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ	17.4	13.9

決算短信（連結）【P13 表】

4. 【連結財務諸表等】

【連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	誤	正
	当連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
.....		
9 支払利息及び社債利息	23,127	58,492
.....		
11 固定資産除却損	6,032	11,796
12 本社移転費用	11,796	(6,032 表示削除)
.....		
19 その他の増減額	51,765	71,118
小計	639,335	688,021
.....		
21 利息の支払額	22,654	58,019
.....		
営業活動による キャッシュ・フロー	393,747	407,067
.....		
8 建設協力金返還による収入	24,870	11,550
投資活動による キャッシュ・フロー	2,345,924	2,359,244
.....		
2 長期借入金による収入	2,793,149	2,683,328
3 長期借入金の返済による支出	827,528	717,708
.....		

決算短信（連結）【P26（表下段）】

税効果会計関係

	誤	正
2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳	当連結会計年度 (平成18年3月31日)	当連結会計年度 (平成18年3月31日)
法定実効税率 (調整)	40.7%	40.7%
交際費等永久に損金に算入されない項目	1.8%	1.9%
住民税均等割等	3.9%	4.2%
減損損失	1.3%	1.4%
繰越欠損金	—%	3.4%
税額控除	0.5%	0.5%
その他	0.6%	0.5%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	46.6%	50.6%

決算短信（連結）【P30（下段の表）】、個別財務諸表の概要【P24（下段の表）】

1株あたり情報

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

項目	誤	正
	当事業年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	当事業年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に用いられた普通株式の増加数の主要な内訳(株)	新株予約権 1,112	新株予約権 7,937

(参考) 【連結キャッシュ・フロー計算書】(訂正後)(下線は訂正部分)

		当連結会計年度 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日)
区分	注記 番号	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
1	税金等調整前当期純利益	319,941
2	減価償却費	537,565
3	減損損失	10,673
4	退職給付引当金の増減額	10,771
5	役員退職慰労引当金の増減額	7,840
6	賞与引当金の増減額	12,892
7	受取利息及び受取配当金	4,852
8	匿名組合利益	248,080
9	支払利息及び社債利息	<u>58,492</u>
10	新株発行費	862
11	固定資産除却損	<u>11,796</u>
12	売上債権の増減額	9,762
13	たな卸資産の増減額	7,891
14	未収消費税等の増減額	86,673
15	建設協力金の賃料相殺	13,320
16	仕入債務の増減額	39,761
17	未払消費税等の増減額	53,597
18	その他の増減額	<u>71,118</u>
	小計	<u>688,021</u>
19	利息及び配当金の受取額	4,852
20	利息の支払額	<u>58,019</u>
21	法人税等の支払額	227,785
営業活動によるキャッシュ・フロー		<u>407,067</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
1	有形固定資産の取得による支出	2,817,989
2	無形固定資産の取得による支出	25,571
3	長期前払費用の増減額	2,137
4	投資有価証券の取得による支出	316,066
5	投資有価証券の分配等による収入	975,295
6	保証金の差入による支出	190,501
7	保証金の返還による収入	6,176
8	建設協力金返還による収入	<u>11,550</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		<u>2,359,244</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
1	短期借入金の増減額	150,000
2	長期借入金による収入	<u>2,683,328</u>
3	長期借入金の返済による支出	<u>717,708</u>
4	社債発行による収入	586,200
5	社債償還による支出	42,000
6	リース契約に伴う仮払支出	666,495
7	設備未払金の減少による支出	131,464
8	株式発行による収入	9,848
9	配当金の支払額	47,573
財務活動によるキャッシュ・フロー		1,524,134
現金及び現金同等物の増減額		428,042
現金及び現金同等物の期首残高		1,398,994
現金及び現金同等物の期末残高		970,952